（別紙３）

公表　放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスはなはな			
○保護者評価実施期間	2026年2月9日	～	2026年2月27日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	18	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年2月25日	～	年　月　日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月5日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの主体性を尊重する。	活動においては、子どもの意思を尊重し、自分でやりたいことを選択してもらっている。主体性を大事にしている。	子どもが自分の気持ちを大切にして、意思表示をしたり、取り組めたり出来るように環境づくりをしていく。
2	利用者の年齢層が幅広く様々な年齢の関わりが持てる	様々な年齢層の子どもが興味をもって活動に参加できるようにスタッフ間で検討している。	一人ひとりの特性に応じ、安心して利用してもらい、より成功体験を積み重ねられ自信をもてるようにしていく。
3	チームで連携して支援を行っている	スタッフ間で打ち合わせを行い、長期的な視点と日々の気づきなどを報告し確認している。	スタッフ間の共通意識を高められるよう、情報伝達の内容等の充実を図ることをしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会	以前、講師に来ていただき、家族向けの研修会を開催したこともあったが、現在では行っておらず、またペアトレ等も行えておりません。必要に応じて育児相談などは行っています。日々の業務に手一杯の状況にあり、企画開催には至っておりません。	今回、保護者の方からの要望もありましたので、必要とされていることに関して検討していきます。
2	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていく。	基幹相談支援センターの相談支援員や関わりのある相談支援員からは丁寧な支援をしているので、相談に来られた方でニーズに合えば、いつも紹介したいと言っていただいてはいますが、きちんとした外部評価までには至っていません。	外部評価のあり方を学び、検討していく。
3			